

一 般 質 問 通 告 書

上記の件について、下記の通り質問したいので、会議規則第62条第2項の規定により通告します。

令和3年8月20日
東村山市議会議長 あて

議席番号 13番
質問者 木村 隆

記

防災に強い東村山の実現に向けて、河川や公園等の整備の一層の推進を！

地球温暖化によって気候を大きく変える「気候変動」を引き起こし、自然環境や人々の暮らしに、そのさまざまな影響や被害が現れております。その中でもゲリラ豪雨、台風による風水害、また、農地が宅地開発によって雨水が川に流れ込みやすくなり、それら等が原因のひとつで市内の河川も氾濫の危険に常にさらされている状況である。

市内を流れる前川もその一つで、大雨の度に流域に居住されている市民は、昼夜を問わず心休まることはありません。

この度、シチズン健康保険組合様から市に対して東村山市総合グラウンド（前川公園）を売却の申し出があり、市として防災的な機能を有した公園として今後整備するために取得する英断を下されました。

以下、市内の防災対策、前川公園等について伺う。

1. 前川の溢水対策について取り組み状況を伺う。
2. 溢水対策のひとつとして各家庭における雨水浸透柵や雨水貯留施設（雨水タンク）等の普及も大事な要素だと思いますが、市内での設置実績等を伺う。

（1）まずは、前川に雨水を流さないことが肝要だと考えます。近年、田畑が減ってきており雨水が地面に浸透せずに川へ流れていく量が増えている。防災対策としての視点だと、雨水浸透柵などの普及も大事な要素だと思うが、市内での設置実績は過去5年間どうなっているのか伺う。

(2) 令和 3 年度に雨水貯留浸透施設設置助成規則を改定したと聞いていますが、改定の内容と市民への周知の方法を伺う。

(3) 東大和市が起点となる前川だが、東大和市の雨水浸透柵等の取り組み状況は把握しているのか伺う。

3. シチズングランド周辺もハザードマップにもあります通り、氾濫歴があり対策が課題となっている。

(1) 前川の現状について改めて見解を伺う。

(2) 集中豪雨が時間何ミリでどれだけ降り続けると被害が出やすいと想定されているか伺う。

(3) 大雨による避難指示等になった場合、現在の避難所の対応を伺う。

4. 水路としての前川が準用河川に指定されるための要件を改めて伺う。

5. この前川公園以外にも雨水貯留施設いわゆる調整池等を作り上げていかななくてはならないと思いますが、見解を伺う。

6. 前川公園（の話が持ち上がっているが）の都市計画決定から今回の取得に至る経過を伺う。

7. （前川公園実現へ向けた）総合計画等各計画の位置づけを伺う。

8. 今後、用地を取得した後の前川公園の利活用など市民の財産としてどのような構想をお持ちなのか市長に見解を伺う。